

都市再生整備計画 事後評価シート
遠賀地区

平成30年12月

福岡県遠賀町

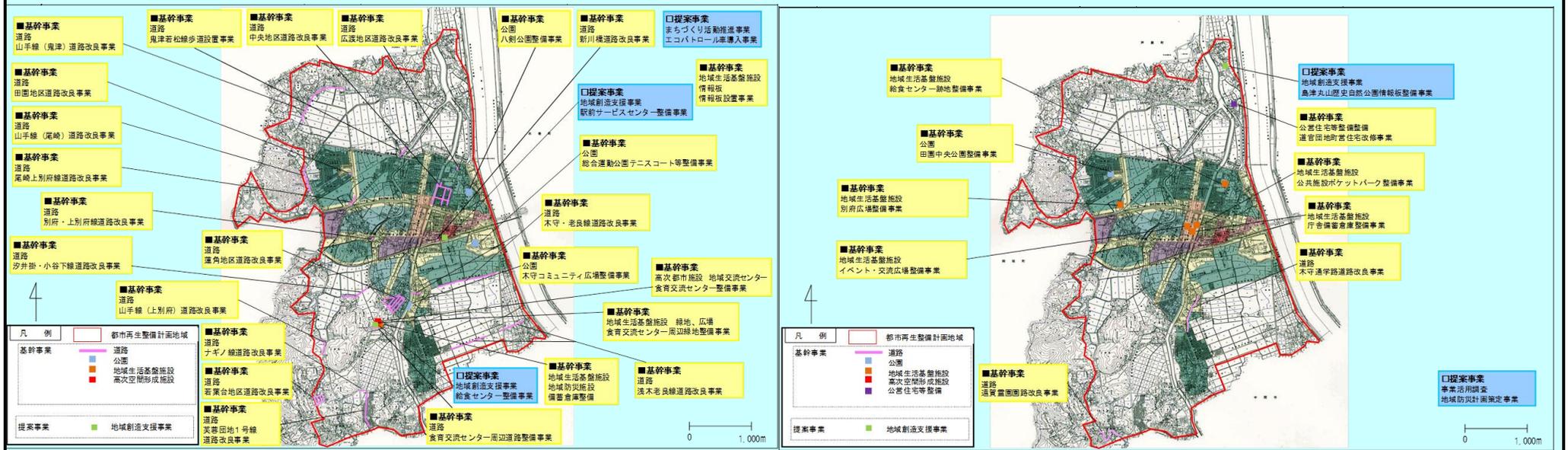
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県	市町村名	遠賀町	地区名	遠賀地区			面積	1625ha					
交付期間	平成25年度～平成29年度		事後評価実施時期	平成30年度		交付対象事業費	2,521.6百万円	国費率	40%					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	若葉台地区道路改良事業、蓮角地区道路改良事業、中央地区道路改良事業、田園地区道路改良事業、ナギノ線道路改良事業、広渡地区道路改良事業、鬼津若松線歩道設置事業、食育交流センター周辺道路整備事業、浅木・老良線道路改良事業、山手線(尾崎)道路改良事業、山手線(上別府)道路改良事業、汐井掛・小谷下線道路改良事業、芙蓉団地1号線道路改良事業、別府・上別府線道路改良事業、新川橋改良事業、総合運動公園テニスコート等整備事業、八剣公園整備事業、備蓄倉庫整備事業、情報板設置事業、食育交流センター整備事業											
		提案事業	給食センター整備事業、エコパトロール車導入事業											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし											
		提案事業	なし											
	新たに追加した事業	基幹事業	木守通学路道路改良事業 遠賀霊園園路改良事業 木守コミュニティ広場整備事業 田園中央公園整備事業 食育交流センター周辺緑地整備事業 庁舎備蓄倉庫整備事業 公共施設ポケットパーク整備事業 別府広場整備事業 給食センター跡地整備事業 イベント・交流広場整備事業 道官団地町営住宅改修事業	木守通学路:児童生徒の登下校時の安全を確保するため追加 遠賀霊園園路:避難時の防災機能の向上を図るため追加 木守コミュニティ広場:地元からの要望により追加 田園中央公園:地元からの要望により追加 食育交流センター周辺緑地:基本計画に基づき追加 庁舎備蓄倉庫:災害時に迅速に対応できるよう追加 公共施設ポケットパーク:回遊性・防災機能向上を図るため追加 別府広場:地域コミュニティの活性化を図るため追加 給食センター跡地:防災機能の向上を図るため追加 イベント・交流広場:魅力あるまちづくりを図るため追加 道官団地:老朽化に伴う外壁落下等の危険性があるため追加	木守通学路:影響なし 遠賀霊園園路:影響なし 木守コミュニティ広場:影響なし 田園中央公園:影響なし 食育交流センター周辺緑地:影響なし 庁舎備蓄倉庫:影響なし 公共施設ポケットパーク:影響なし 別府広場:指標3の数値目標を上方修正 給食センター跡地:指標1の数値目標を上方修正 イベント・交流広場:指標3の数値目標を上方修正 道官団地:影響なし									
		提案事業	駅前サービスセンター設置事業 島津丸山歴史自然公園情報板設置事業 地域防災計画策定事業	駅前サービスセンター:空き店舗を活用するため追加 島津丸山歴史自然公園:コミュニティ機能向上を図るため追加 地域防災計画:防災機能の向上を図るため追加	駅前サービスセンター:影響なし 島津丸山歴史自然公園:影響なし 地域防災計画:指標1の数値目標を上方修正									
交付期間の変更	当初	平成25年度～平成29年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし								
変更	なし													
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ			
			単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期			
	指標1	防犯・防災対策に対する住民満足度	%	14	H24	22	H29		18	△	あり なし	●	防犯・防災機能の強化が図られ、事業に対しての評価も高かったものの、平成30年7月豪雨の影響もあり、目標未達成となった。	なし
	指標2	生活道路網整備に対する住民満足度	%	31	H24	37	H29		28	×	あり なし	●	道路整備事業に対する評価は高かったものの、平成30年7月豪雨の影響もあり、目標未達成となった。	なし
	指標3	コミュニティの場の充実に対する住民満足度	%	14	H24	19	H29		17	△	あり なし	●	ハード面が充実し、多様なコミュニティ活動に対応できるようになり、一定の評価も受けているが、ソフト面での支援が必要。	なし
	指標4										あり なし			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ			
			単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期			
	その他の数値指標1													
	その他の数値指標2													
その他の数値指標3														
4)定性的な効果発現状況														
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況			今後の対応方針等							
	モニタリング	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった												
	住民参加プロセス	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった												
	持続的なまちづくり体制の構築	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった												

様式2-2 地区の概要

遠賀地区(福岡県遠賀町) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
安全・安心・環境に配慮した快適生活空間の創出と絆づくりによるコミュニティの活性化 目標1. 地域の防災機能の強化と住環境生活基盤の向上 目標2. 地域コミュニティ活動の活性化	防犯・防災対策に対する住民満足度	単位: %	14 H24	22 H29	18 H30
	生活道路網整備に対する住民満足度	単位: %	31 H24	37 H29	28 H30
	コミュニティの場の充実に対する住民満足度	単位: %	14 H24	19 H29	17 H30
		単位:	H	H	H
		単位:	H	H	H



まちの課題の変化	防災に関しては、防災広場や食育交流・防災センターの整備に加え、地域防災計画を改訂しハザードマップを全戸配布する等、ハード・ソフト両面において災害に対する対策が充実したが、冠水対策については未完了の区域がある。地域交流を行う場としてのハード整備は充実した。よりよい住環境の整備を実施したが、減少傾向にある人口を維持することが困難となっている。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	防災に関して、誰もが円滑に避難できるよう、細かなソフト支援として、高齢者等を中心とした避難に支援が必要な方々の情報を管理するシステムを構築し、より円滑な避難の支援を行う。冠水対策が完了していない中央地区と田園地区について引き続き改良工事を実施し、東和苑地区においても冠水対策を実施することで、生活道路における冠水しやすい箇所すべての対策を完了させる。駅南地区に開発可能な広大な土地があり、その開発を促進するため、JR遠賀川駅の利便性の向上や駅周辺のにぎわいの創出を図る。